

掘り起こされた地域の歴史 発掘調査最前線

日野市は、多摩川と浅川に挟まれた台地と沖積地、そして多摩丘陵の一部と非常に豊かな地形を市域に含んでいることから、昔から多くの遺跡が発見されてきました。ここ数年も、各地域でさまざまな遺跡の発見が相次いでいます。広報今号では、西平山地区、豊田南地区、川辺堀之内地区、万願寺地区でそれぞれ発見された遺構や遺物を紹介します。

問 生涯学習課 代表

①西平山地区



建物跡 廂跡

▲四面廂建物跡

古代のものと思われる幅約2㍍、深さ約1㍍の大きな溝と縦20㍍、横11㍍、柱と柱の間が3㍍もある大型の建物跡も発見されました。この建物跡は周囲（四面）にぐるりと廂がついていることから「四面廂建物」と呼ばれています。

③川辺堀之内地区



▲古墳群空撮写真



市内最古級の直径約26㍍もある「円墳」と呼ばれる古墳6基や弥生時代末～古墳時代前期、奈良～平安時代の住居跡が多数発見されました。また、縄文土器や石器、土師器や須恵器、金属器など豊富な遺物も出土しています。

②豊田南地区

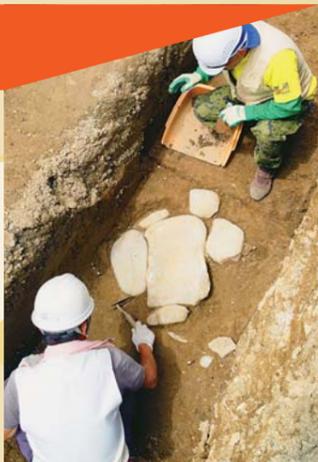
弥生時代末～古墳時代前期、奈良～平安時代の住居跡が発見されました。中には、家の隅にカマドのある住居跡や、通常の集落からはあまり出土しない馬具などの貴重な遺物も発見されました。



▲隅かまどの住居

④万願寺地区

縄文時代の住居跡や配石遺構が発見されました。配石遺構の中央に置かれた一番大きな石は「石皿」と呼ばれる木の葉などをすり潰すときに使われる道具です。



▲配石遺構

STOP! 地球温暖化

地球温暖化による気候の変化は、異常気象の頻発や海面上昇、食糧生産への影響など、私たちの生活にも重大な影響を及ぼすとされています。市では、以下の三つの事業を推進し、地球温暖化対策に取り組んでいます。皆さまのご協力をお願いします。

問 環境保全課 代表

1. ふだん着でCO₂をへらそう宣言獲得事業

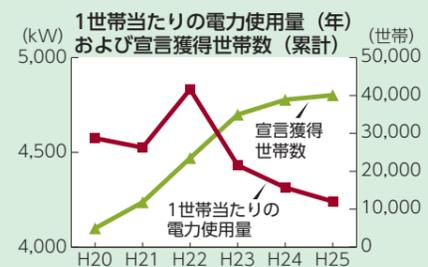
★省エネセミナーの開催

5人程度集まる場所に、市担当者が出向いてセミナーを開催します。休日なども対応します。ぜひ、お申し込みください。

★環境学習の充実

幼稚園、保育園、小学校で地球温暖化をテーマに環境学習を実施します。

事業開始以来、電力使用量は異常気象による年（平成22年）を除くと、毎年確実に減少しています。今後もCO₂削減を実現するために、さらなる定着行動が重要と考えています。



環境カルタ大会 参加者募集中!

小学生による個人戦・団体戦を開催。詳細は市HPをご覧ください。



2. 生物多様性への取り組み事業

★生物多様性地域戦略策定

子供たちが、50年後も今と変わらず、生き物と関わり遊びに行ける環境を引き継ぐために、生物多様性の視点から、今後市が目指す地域づくりを行うための戦略を今年度から3力年かけて策定します。

★生きもの探し隊員募集中

市内の動植物を見かけたらメールなどで市に報告していただけます。情報はまとめて市HPなどで公開します。

3. 再生可能エネルギーの促進事業

★太陽光発電システム、高効率給湯器設置への補助金交付事業

市では、省エネ住宅（エコ住宅）および省エネ機器の普及のための補助を行っています。今年度は11/2(月)から申し込みを受け付ける予定です。詳細は今後の広報および市HPでお知らせします。

★小水力発電可能性調査事業

公募市民・事業者・行政とで市内の河川や用水路などで小水力発電の可能性や活用方法などを検討していきます。

■表紙のひと 明星大学ボランティアチームMCAT
部長 小林玄武さん
副部長 田中佑実さん

今号の表紙は、日ごろから、地域の防犯活動などに協力していただいている明星大学ボランティアチームMCATの皆さまです。防犯活動とふだん着でCO₂を減らそうの活動は関係があるの？と思われるかもしれませんが、「きれいなまちを創ることが安全・安心なまちを創ることになる」と部長の小林さん。こういった若い人たちの気概によって、日野市の環境政策は支えられています。

